

【1】 次の数量のうち、 y が x の1次関数であるものをすべて選びなさい。

- ① 周りの長さが40cm, 縦の長さが x cmの長方形の横の長さ y cm. $y = -x + 40$
- ② 100kmの道のりを, x 時間かけて自動車で走った時の時速 y km. $y = \frac{100}{x}$
- ③ 1本60円の鉛筆を x 本と, 100円の消しゴムを1つ買ったときの代金 y 円. $y = 60x + 100$
- ④ 1辺の長さが x cmの立方体の体積 y cm³

$$y = x^3$$

答え ①, ③

【2】 1次関数 $y = -\frac{2}{3}x - 2$ で, x が次のように増加する場合の y の増加量を計算し

なさい。

x に1と4を代入。

x に-3と9を代入

(1) x が1から4まで増加

(2) x が-3から9まで増加

x	1 → 4
y	$-\frac{8}{3} \rightarrow -\frac{14}{3}$

答え -2

x	-3 → 9
y	$0 \rightarrow -8$

答え -8

【3】 次の直線の式を求めなさい。

$a = -4$

(1) 傾きが-4で, 点(3, -3)を通る直線。

$$\begin{aligned} -3 &= -4 \times 3 + b & -3 + 12 &= b \\ -3 &= -12 + b & 9 &= b \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} 1 &= -\frac{5}{4} + b \\ \frac{4}{4} + \frac{5}{4} &= b \end{aligned}$$

(2) 点(-1, 1), (3, 6)を通る直線。

$$\begin{cases} 1 = -a + b \\ 6 = 3a + b \end{cases} \quad \begin{aligned} 1 &= -a + b \\ -6 &= 3a + b \end{aligned} \quad \begin{aligned} -5 &= -4a \\ \frac{5}{4} &= a \end{aligned} \quad \frac{9}{4} = b$$

答え 直線(1) $y = -4x + 9$

直線(2) $y = \frac{5}{4}x + \frac{9}{4}$